



## 【学生相談編】

### ■ 悪い対応

大学4年生の田中さん。いまだ就職が決まらず悩んでいます。将来を悲観し落ち込み、学校も休みがちです。相談をしに、学生相談窓口を訪ねます。

学生：（窓口で元気なく訪れる）

職員：（学生が窓口を訪れたことに気が付かない）

学生：（元気なく）こんにちは。

職員：はい。なんでしょうか？

学生：ちょっと、いろいろまういかななくて…

職員：あなた、学生さんだね。お名前は？

学生：経済学部4年の田中です。

職員：田中さんね。ちょっと待ってて。（机にもどり、資料を持ってくる）

学生：（うつむいて、立って待っている。）

職員：田中さん、まだ就職が決まってないみたいだね。

学生：はい、そうなんです。いろいろあって…

職員：いろいろあってって…みんないろいろ事情はあっても、頑張って就職活動して、就職を決めているんですよ。

学生：あ、はい。

職員：学校も時々休んでいるようだね。

学生：そうなんです。それで、相談をしたくて…

職員：（話をさえぎり） どうして学校を休んだりしたの？

学生：はあ…最近、調子が悪くて…

職員：調子が悪かって…病院には行ったの？



学生：一度、近くの病院で検査をもらったんですけど、異常がないと言われました。



職員：それならよかったんじゃない？だったら大丈夫でしょ。

頑張って学校に来なさい。

学生：でも元気がでないっていうか。いろいろ考えて、具合が悪くなってしまって、朝から起きれなくなってしまいます。



職員：朝起きれないって…気合が足りないんですよ。

夜更かししているからじゃない？

学生：夜更かしなんてしてないです。夜眠れないから、早くベッドに入るようにしているし…でも、考え事したら眠れなくて…落ち込んで…朝、目が覚めなければいいなって思うこともあるんです。



職員：目が覚めなきゃいいだなんて…馬鹿なこと言っていないで、まずは就職を決めることだね。就職決まってないんだから、落ち込んでいる暇ないんじゃないの？落ち込んでいる暇があるなら、次の会社みつけたらいいんじゃないの？

学生：はい…（沈んでいる）

職員：就職も決まれば、気分も晴れて、元気になるでしょ。頑張って。

学生：わかりました。



職員：じゃあ、相談を始めましょうか？

どうぞ、椅子に座って。ん…どこかあるかね…（求人情報を見ながら相談を始めようとする）

学生：（椅子には座らず）あっ、今日は、もういいです。またにします…（うつむきながら、相談窓口を後にする）

職員：（学生の背中越しに）そう、じゃあまたね。めげずに頑張ってね。

